

会報 JAMT

JAPANESE ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所
 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
 発行責任者 宮島喜文
 編集責任者 深澤憲治
 〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
 TEL (03) 3768-4722 FAX (03) 3768-6722
 ホームページ https://www.jamt.or.jp

P1 令和5年度 入会申込の受付を開始しました/令和5年度会費の口座振替は2月27日（月）です
 P2～P3 全国「検査と健康展」2022 各地からの報告 第4回

令和5年度 入会申込の受付を開始しました



会員の皆様には入会を検討中の方にご案内いただけますと幸いです。

2月1日より令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)の入会申込受付を開始しました。当会ホームページトップにある「入会・再入会はこちら」から詳細をご確認のうえ、「入会専用ページ」からお申込みください。

【よくある質問】

- Q1. 会員専用ページにログインできません。**
 A. 会員資格は4月1日からです。それ以前はログインできません。
 4月1日以降は決済確認時点（クレジット決済の場合は当日、払込票の場合はお支払後1～3営業日）から随時ログイン可能です。
- Q2. 日臨技共済制度の加入はいつからですか。**
 A. 3月15日までに年会費をお支払いただいた方は4月1日から加入となります。それ以降は毎月15日までのお支払で翌月1日から加入となります。入会日とは異なりますのでご注意ください。
- Q3. なぜ、入会申込書と口座振替依頼書の提出が必要なのですか。**
 A. 翌年度以降の年会費の支払いは口座振替となります。そのため、預貯金者名の自筆・金融機関お届け印の押印のある口座振替依頼書を該当金融機関及び収納代行会社（明治安田収納ビジネスサービス株式会社）に照会・提出いたします。また、登録情報のチェックのため入会申込書の提出も併せてお願いしております。

臨床検査技師 “愛”
 ～この素晴らしい仲間と未来へ～
 2023年 5/20(土)・21(日)
 Gメッセ群馬 高崎芸術劇場

入会・再入会はこちら
 パスワード再発行
 学会・研修会 受付専用サイト
 研修会・学会検索 事前申込

入会専用ページ

入会申請について

1. 入会申込
 <入会の資格>
 臨床検査技師・衛生検査技師の免許を有している者
 各都道府県臨床（衛生）検査技師会にご入会されている方、又は同時入会される方

1) 入会（新入会・再入会）を希望される方は、**入会専用ページ**からお手続きください。
 WEB申請できない方は、「入会申込書」「口座振替依頼書」をダウンロードし、所定の事項を記入・押印し、
 （再入会の場合：会員番号は従前の会員番号を使用します。）
 入会手続



入会専用ページの詳しい操作方法は次号以降に掲載します。

令和5年度会費の口座振替は2月27日（月）です

日臨技年会費10,000円及び入会都道府県会費の合算された額が登録口座より振替されます。
 ※口座変更手続きをされた方で口座振替依頼書の提出が1月10日以降となった方は従前の登録口座から振替られます。ご提出いただいた口座振替依頼書は令和6年度会費の振替口座として登録します。

【振替口座未登録の方】

1月10日までに口座振替依頼書を提出されていない方、口座振替依頼書の不備をお知らせしましたが再提出いただけていない方は、2月中旬に発行手数料275円を加算した払込票が送付されます。



※令和5年度会費に関する詳しい説明は当会ホームページの「会費・退会手続き」をご覧ください。

全国「検査と健康展」2022 各地からの報告 第4回

埼玉県

令和4年11月12日（土）浦和駅西口コルソ1階コルソ通りにて、全国「検査と健康展」埼玉会場を開催しました。今回は「検査パネル展示」「物忘れチェック」「検査説明・相談」を企画し、実行委員21名で運営を行いました。委員は8時45分頃よりイベント使用物品を会場へ搬入。マニュアルに従い、当日の流れ・受付手順・機器の使用方法・感染対策・市民への対応方法などを確認し、10時の開始時間に備えました。当日は秋晴れという最高の天気と、新聞折り込みチラシのおかげで、コロナ禍にもかかわらずイベント開始前から10名ほど列を作り、その後も検査待ちの列は途切れる事無く、終了予定の15時まで続きました。日臨技からの各種リーフレット（300部）を使用・配布しながら検査説明や相談なども行い、当日の来場者は336名と大変盛況なイベントとなりました。来場者からは「3年前も参加し、検査してもらって良かったので今年も来ました」「検査の詳しい説明が聞いて良かった」等、多くの感謝の言葉をいただきました。今年は3年振りの開催で運営への不安もありましたが、実行委員の臨機応変な対応もあり、本イベントは無事終了し、市民への健康増進に寄与することができました。

（埼玉県臨床検査技師会 塚原 晃）



した。スタッフの感染対策としては、スタッフ人数を少数にして、さらに来場者との接触時間を減らすようにするために、短時間開催として運営しました。短時間開催の影響が来場者の減少が懸念されましたが、179名もの多くの参加者に来場していただくことができました。3年目のコロナ禍でPCR検査などへの国民の興味が薄れてきている今、継続して我々臨床検査技師が行っている仕事であることを直接県民に伝えることができ、臨床検査技師の認知度向上を行えたと実感しています。また、コロナ禍である今こそ重要な健康に対する啓発活動も行うことができました。医療機関に従事するスタッフが多いため、第8波の影響もありスタッフとしての施設でのイベント参加規制などを鑑み、感染対策に関してはとても気を使いました。そのような中で、参加してくれたスタッフにはとても感謝しています。なお、今年度も設置した盛岡地区のスタッフの手作り「DNAイメージ模型」は来場者に分かりやすかったと好評でした。

（岩手県臨床衛生検査 川村 将史）

石川県

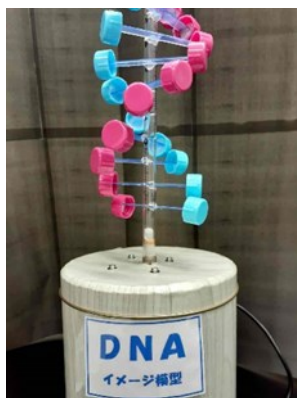
石川県臨床衛生検査技師会（石臨技）では「検査と健康展」をショッピングモールで開催し、骨密度、体組成、血管年齢および物忘れチェックを無料で実施しました。今年も260名という多くの方にご参加いただきました。来場者からは「来年もここでやって欲しい」「以前も参加して、これがきっかけで現在治療しています」などの声があり、健康および検査に対する関心向上に寄与できたと思っています。また、今年度は石臨技ののぼり、テーブルクロス、スタッフベストを作成し、当技師会の活動であることをアピールしました。「普段はみんな別の病院などで働いている検査技師なんですよ」と来場者に臨床検査技師について知っていただくきっかけとなり、スタッフの意識・団結力の向上にも繋がったと思います。コロナ禍でリモート活動が増えている中、現地にスタッフが集まり、直接地域の皆様と触れ合うことができ、とても充実した活動になったと思います。



（石川県臨床衛生検査技師会 河村 佳江）

岩手県

5つの圏域に分けて地区技師会を運営している岩手県臨床衛生検査技師会では、「検査と健康展」を巡回形式で開催しています。今年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響で担当スタッフ間の接触を避けることで他の圏域への感染拡大防止のために盛岡地区技師会を中心として開催しました。感染対策に重点を置いた開催となり、来場者には入館時に体温確認、手指消毒の徹底、マスクの着用をお願いし、接触感染防止のため、展示機器は原則、接触禁止にしました。PPE体験コーナーを設置し、実際に新型コロナ対策で医療従事者がどのくらい負担を強いられているかを体験していただきま



愛知県

新型コロナウイルス感染症の第8波到来の兆しのあるなかではありましたが、令和4年11月13日（日）にイオン三好 アイ・モールにて3年ぶりに全国「検査と健康展」を開催することができました。臨床検査体験コーナーでは顕微鏡を使って血液細胞を観察するとともにそれぞれの細胞の働きについて学び、超音波検査コーナーでは、実際にプローブを操作してもらいゼリーの中のフルーツがどのように描写されるのか観察していただきました。コロナ禍であったため感染予防の一助となればと思い、今回新たに手指衛生チェックコーナーを設け、新型コロナウイルス検査のキットやポスター展示とともに、正しい手指衛生方法について体験していただきました。

また、無料健康チェックコーナーでは骨密度、血管年齢測定を実施し、臨床検査技師による結果説明とともに改善ポイントの指導を行いました。来場者は延べ1,039名と盛況に終わることができ、多くの方に病院の検査を知っていただくとともに臨床検査技師のお仕事に興味を持っていただくことができました。

今後も臨床検査について正しい知識とその普及・啓発活動とともに、今後を担う子供たちに臨床検査に興味をもっていただく公益活動に取り組んでいきたいと思っております。

（愛知県臨床検査技師会 和出 弘章）



などの絵を描いてくれたものもあり、子供たちから大人の方々まで楽しく参加してくれたのだと嬉しく思いました。また、「どうすればこの職に就けるのか」「学校は何年行くのか」など、将来の進路として臨床検査技師を考えた積極的な声もいただきました。来年全国「検査と健康展」の中央会場を担当する滋賀県臨床検査技師会として、興味をもってくれた学生や保護者向けへの情報提供を含め、更に臨床検査のことを広く一般の方々に知っていただけるよう企画してまいらうと思っております。

（滋賀県臨床検査技師会 谷 和也）

長崎県

長崎県臨床検査技師会として新型コロナウイルス感染拡大の終息目処が立たない中、3年ぶりの「検査と健康展」開催となりました。従来通り実施



していた検査内容を見直し、非接触型の検査内容を検討しました。各研究班にポスター作製を依頼し、臨床化学、血液、一般、微生物、生理、超音波、輸血、病理細胞診、8部門のポスターをアーケード内に掲示し、通りがかりの市民の皆様方に声をかけ、検査内容の説明を行いました。新型コロナの感染拡大もあり、検査内容に興味を持っていただける市民の方は熱心に説明を聞かれ、質問される方も見受けられました。今回、長崎県臨床検査技師会として若手技師の動員を行い、積極的にポスターでの検査説明を行うことで一般の方に検査説明を行う良い機会でもあったと思っております。体験コーナーでは防護服の脱着や検査で用いるピペットの操作を行い実際行われる臨床検査の手技を体験してもらいました。また、疑似尿を用いての試験紙尿検査体験や尿沈渣標本、血液標本の顕微鏡での観察を実施しました。体験コーナーは家族での参加が多く、子供たちにも良い体験ができたのではないかと思います。今回の「検査と健康展」では感染防御に配慮し小規模な開催となりましたが、市民の皆様には検査の内容に関心を持っていただく良い機会であったと思っております。

（長崎県臨床検査技師会 川崎 辰彦）

滋賀県

滋賀県臨床検査技師会では、令和4年11月13日イオンモール草津にて「検査と健康展」を開催しました。昨年同様、検温や手指・物品の消毒、飛沫防止シート設置等、新型コロナウイルス感染対策を徹底して行いました。今年は風船やお菓子のプレゼントの他、献血ちゃんの着ぐるみなど子供向けの企画を用意し、親子連れの方々にもたくさん参加していただきました。簡易貧血検査・認知症検査・乳がん触診体験などでご自身の健康と臨床検査に関心を持っていただくとともに、健康診断やがん検診を受けることの大切さをお伝えしました。中でも顕微鏡体験や超音波検査体験は面白かったとの意見が多く、アンケートの中には好中球

（編集後記） 年が明け、あっという間に2月になりました。皆様、体調にはお変わりありませんでしょうか？今回は各地で開催された「検査と健康展」の特集となっております。なんとなく、コロナが収まりつつありますが、インフルエンザも流行しつつあります。今後はコロナもインフルエンザと同様に扱われます。体力が一番、美味しいものをいっぱい食べ、（私は生姜醤油をつけて食べる、姫路おでんが大好きです）美味しいお酒を飲んで、この1年も頑張りましょう。

（綿貫）